

(報道発表資料)

2020年11月16日
株式会社ジャパンファーム
NTT西日本鹿児島支店



株式会社ジャパンファームとNTT西日本鹿児島支店による ICTを活用した「スマート畜産推進に向けた実証実験」開始について

株式会社ジャパンファーム（代表取締役社長：増田 智行、以下、ジャパンファーム）、西日本電信電話株式会社鹿児島支店（支店長：榊原 寿治、以下、NTT西日本）は、ICTを活用した畜産業の効率化、家畜育成率向上を目的とした「スマート畜産推進に向けた実証実験」を開始しました。

1. 背景

少子高齢化に伴う一次産業従事者の減少を踏まえ、「担い手農家の負担軽減」や「技術・ノウハウの継承」等の諸課題に対処すべく、効率化や生産性向上を実現するスマート農業への期待が高まっています。

畜産分野においても同様の課題を抱えており、日本有数の畜産事業者であるジャパンファーム、ICT活用による地域の課題解決をめざすNTT西日本は、「畜産従事者の負担軽減」、「経験値に頼らず、高品質な豚や鶏を安定的に育成できる仕組み」の実現に向け、実証実験を進めることとしました。

2. 取り組み内容

豚や鶏の育成に影響を与える畜舎内の環境（温度・湿度等）、従事者の作業内容、家畜の育成状況等の相関をICTを活用して把握・分析することで、作業を自動化・平準化するとともに育成率向上に資する最適な畜舎環境の管理をめざします。

(1) 畜舎内環境把握の自動化

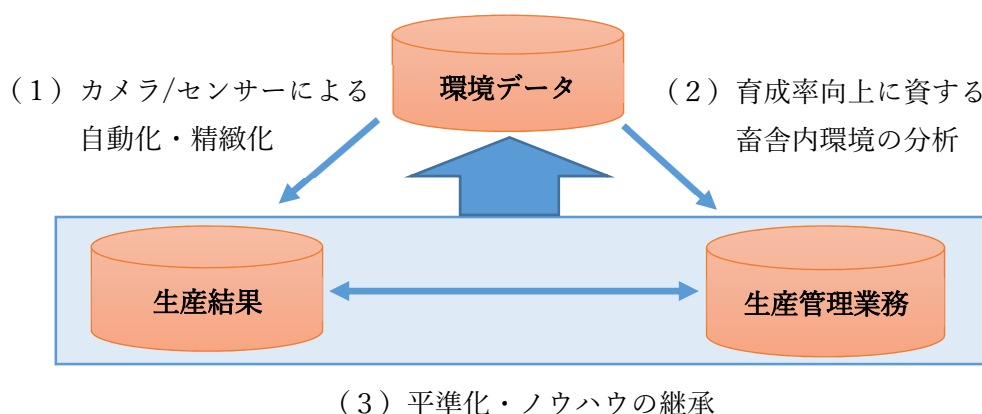
これまで従事者が実施していた環境把握業務について、センサー／カメラの活用により、自動化することで、従事者の負担軽減に加え、精緻な環境データの把握をめざします。

(2) 家畜育成率向上に資する畜舎内環境の分析

AIを活用し、自動収集した畜舎内の環境データと生産結果等の相関分析を行うことで、家畜育成率向上に資する畜舎内環境の把握をめざします。

(3) 畜舎内環境管理業務の平準化、ノウハウ継承

AIを活用し、従業員の作業内容が畜舎環境にどのような影響を与えるか等の相関分析を行うことで、育成率向上に資する作業内容の平準化とノウハウ継承をめざします。



3. 今後の展開

本実証実験の結果を踏まえ、更なる業務効率化、最適な畜舎環境づくりをめざしてまいります。

報道機関からのお問い合わせ
株式会社ジャパンファーム
総務人事部 総務課
TEL (099) 476-0235
NTT西日本鹿児島支店
広報担当
TEL (099) 227-9636

電話番号をお確かめの上、お間違いのないようお願いいたします。
ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。
最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

審査：20-970-1